



HAPPY BIRTHDAY

4 月 3 日

菅谷 正 君

MENETTES HAPPY BIRTHDAY

11 日

陣内 睦子 さん

熱海YMCA俳句三月例会
兼題 春の川・彼岸

酒一本手向ける夫の彼岸かな

春浅しらくらく止める赤い旗

青空のたたみ一畳いぬぶくり

遠富士や車窓に光る春の川

春彼岸先に逝かれし師の思い

ばたもとワインもそえて入り彼岸

春の川鳥居をくぐる人の波

夫と居る心地なりけり春彼岸

のり夫

隆吉

道子

廣子

銀次郎

正子

治

和子

第 10 回 役員会報告

書記 宝田昌孝

2018 年 4 月 3 日(火) 熱海 YMCA センター

勝又会長挨拶：
 今期もわずかとなり、今期 3 月には周年記念例会、他クラブ訪問等ご苦労様でした。今日の議題は合同例会の件と東日本区大会の登録が 4 月末までですので宜しくお願いします。

議題：
 1 合同例会の件 プログラムの説明がありました。

2 東日本区大会の件 6 月 2(土) 3(日) (プラサヴェルデ)沼津ワイズメンズクラブ

委員会報告
 プログラム:例会プログラム 議題の通り・・・承認

ドライバー:東日本区大会の参加の要請。
 現状では 10 人参加。

会報・広報:校正 17 日(火)19 時、発送18日(水)

親 睦:親睦バス旅行 5 月 10 日(木)実施。
 三浦半島の旅,会費¥5,000
 会報発送時に出勤をお願いする。

CS・TOF :特になし

YMCA・ASF・EMC・会則:特になし。

BF・EF・IBC・DBC・YEPP :特になし。

その他
 1. 会計から月別会費、BF基金、正月年賀広告
 納入状況の報告あり。
 各会費・献金月別合計収入報告。

出席者； 勝又,藤間,小野田,宝田,陣内,綾野,菅谷,藤曲
 高橋(敏) (9名)

今後のイベント “情報”

◎ 5 月 10 日(木) 熱海グローリークラブ 親睦旅行会
 三浦半島の旅 会費 ¥5,000

◎ 6 月 2 日(土) 3 日(日) Y's メンズクラブ国際協会
 第 21 回 東日本区大会 (会場:プラサヴェルデ)

2018年 5 月 例会担当予告

例会日 5 月 23(水)

会場 YMCAセンター

受付 綾野 憲夫君

鈴木 規雄君

司会 中田 稔君

開会の祈り 鈴木 健之君

ワイズの信条 陣内 康策

食前の祈り 宝田 昌孝君

“To ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT” (International Motto)

THE SERVICE CLUB OF THE Y M C A

INTERNATIONAL Y'S MEN'S CLUB

THE Y'SMEN'S CLUB OF

Atami Glory

2018

4

No.404

CHATERED 2.May.1984

P.O.BOX 44ATAMI 熱海郵便局私書箱44号

国際会長主題

“Let Us Walk in the Light - Together”

『ともに、光の中に歩もう』

東日本区理事主題

『広げよう ワイズの 仲間』

“Extension Membership & Conservation !”

今 月 の 聖 句

わが子よ、力と慎重さを保って見失うことのない様にせよ。そうすれば、あなたは魂に命を得、首には優雅な飾りを得るであろう。

箴言 第3章 21 節

アジア地域会長主題

“Respect Y’ s Movement”

『ワイズ運動を尊重しよう』

富士山部部長主題

『生き活き仲良し富士山倶楽部』

“Lovely & Young-at-heart, Fujisan clubs”

クラブ会長主題『謙虚に学び 謙虚に奉仕』“Modest Learn Modest servis”

2018年4月合同例会プログラム

日 時 4月 25日(水) 18:30～21:00

会 場 KKRホテル熱海

受 付 会 藤井銀次郎 君 江馬 一 君 鈴木 健之 君

開会点鐘

会 長 勝又 隆吉 君 藤曲 敬宏 君

聖句朗読・開会の祈り

ワイズソング 全 員

ワイズの信条

グローリークラブ 会 長 高橋 敏雄 君 熱海クラブ 会 長 勝又 隆吉 君 山崎 英史 君

会長挨拶

ゲスト・ビジター紹介 会長 勝又 隆吉 君 栗本 治郎 様 EMC委員会

東日本区理事

熱海クラブ入会式

麗水クラブ五〇周年記念例会訪問結団式

食前の祈り 鈴木 規雄 君

乾杯 監事 加藤 博 君

会 食

卓話「英語は誰でも話すことかできる」文学博士木下和好様

書記報告 書記 宝田 昌孝 君 書記 小原 進一 君

委員会報告 両クラブ担当委員会

誕生日・結婚記念日祝 司 会 者

スマイル 両クラブ親睦委員会

出席・スマイル・Y基金報告 両クラブ担当委員会

閉会の言葉 B副会長野田 進 君

閉会点鐘 会 長 勝又 隆吉 君

3 月 例 会 実 績			
在籍者	18 名 (内セニア会員 1 名)	スマイル&YMCA 基金	BF 目標 1 人 8,000pt
出席者	1 4名	ゲスト 0 名	スマイル 15,000 円
メーキャップ	1 名	ビジター 1 名	スマイル累計 173,990 円
出席率	87%	メネット 0 名	YMCA 基金 3,350 円
月訂正出席率	%	出席者合計 1 5名	YMCA 基金累計 34,588 円
			現金 pt 切手 P
			1 月 14,000 円
			累 計 136,000 円
			総 計 円

例会日・毎月第 4 水曜日18:30～21:00 於 KKRホテル熱海 ☎ 0557-85-2000 勝又会長 西山町26-3

熱海YMCAセンター☎ 0557-82-8521 ☎ 0557-82-3588

2018 年 3 月 例会報告

会報広報 委員長 綾野憲夫

去る 3 月 28 日(水)午後6時30分より熱海 YMCA センターにおいてグローリークラブの 3 月例会が開かれました。出席メンバーが減り、昨年秋から例会場を事務所に移してから数か月経ち、今はすっかり馴染んでしまいました。

定刻に宝田君の司会により勝又会長の開会点鐘、小野田君の聖書朗読と開会の祈り、全員でワイズソング、高橋敏雄君のワイズの信条とつづきました。

勝又会長からは「他クラブ訪問が続いているうちに桜が咲き、もう散りそうになった。忙しい中、これからは来年度の事業計画の詰めを行ってもらいたい」との話がありました。

ゲスト・ビジターの紹介では、沼津クラブ長谷川ワイズから東日本区大会の準備状況が報告され、登録状況もこれまでの招請運動の効果もあって順調に進んでおり見込みでは450名を超えた。これから500名を目指すとのことでした。

会食の後のスマイルのあとには、来期の事業計画についての各自の意見を聞く場が設けられ、事業計画策定までのスケジュールが確認されました。

例会写真集



中田メネットさんからの手紙

中田ワイズが金婚式祝いに対するお礼の言葉として述べられたものですが、書き手は隆子メネットさんでしたのでメッセージを紙上に紹介します。

ワイズの皆様へ

先日、私たち夫婦の結婚 50 年のお祝いをしていただき、有難うございました。私たち夫婦は、ワイズでお祝いして頂き、初めて結婚 50 年であることを知り、びっくりしました。早いもので 50 年になります。

あらためて、いただいた素敵な私たち夫婦の写真の額を見ていると私たちの 50 年の人生の思いが詰まっており、涙が流れてきました。

私の父はいつも「人生は海の波のようだ」という言葉をよく言っていました。この私たちの 50 年はまさにその言葉どおりでした。嬉しかったこと、楽しかったこと、悲しかったこと、よかったこと、嫌なことなど、この一枚の写真に詰まっているように思え、また涙が出てきました。悲しいこと、嫌なことは早く消えて、楽しかったこと、嬉しかったことは次々と出てきます。

中でも一番嬉しかったことは、二人の子供に恵まれことです。それも男の子、女の子、一人ずつでした。子供を育てる時は大変でしたが、今思えば一番嬉しかったことです。この子供も結婚し、子供を授かり、私たちにとっての孫ができました。孫は私達にとって子供以上に可愛い存在です。

まだまだ写真を見ているといろいろな思い出がでてきて涙が流れてきます。本当に素敵なプレゼントを頂き、ありがとうございました。

最後に、これからも私たち夫婦ともども一日も長く元気に健康でいたいと思います。本当にワイズの皆様、ありがとうございます。

中田 稔
中田 隆子

富士クラブ創立30周年記念例会

会長 勝又 隆吉

天気快晴、桜花爛漫、お祝いに相応しい最高の陽気。グローリークラブの子クラブである富士ワイズメンズクラブの創立30周年記念式典が3月24日、富士ロゼシアターで開催された。親クラブとしてマイクロバスでの出席、少ない人数でしたがお祝いに駆けつける。軽い昼食で腹ごしらえして会場に入りました。

記念例会は3部構成でのプログラム

第一部 記念講演

講演者 東海サッカー協会会長 高田稔様

演題は、「サッカーこそわが師」

中学生中心の子供たちをはじめ、ワイズのメンバーを含めて約350名、会場は満員。サッカーを通じての先生、先輩後輩、そして友達との出会いが如何に大切かを熱く語った。

第二部 記念式典

記念式典は通常通りに厳粛に執り行われた。漆畑会長の開会点鐘に始まり、来賓の祝辞は富士市長小長井義正様、熱海 YMCA 理事長森重雄様でした。

その森様からは富士クラブが日頃ワイズ活動に力を入れ、特に高校女子サッカー大会を長年にわたり開催、東日本区大会をさくら丸の船上で開催したり、又ワイズ活動に於いては理事、部長等を積極的に排出し貢献された事を評価されました。



↑会場を沸かせた
勝又会長

いつもの顔なじみの面々と親交を深め、楽しい時間を過ごす。食べ物豊富、料理最高、非常に盛り上がった祝賀会に大満足。富士クラブ大変ありがとうございました。楽しみながら熱海に無事帰ってまいりました。



↑大役を果たした漆畑会長

第三部 懇親会、東日本区理事の挨拶に始まり、来賓の皆様による鏡開きで乾杯。銘酒「富士錦」の樽酒、見事な美酒を味わう。



熱海少年少女合唱団・定期演奏会

会報・広報委員会

本年も去る3月24日起雲閣音楽サロンにおいて熱海少年少女合唱団の定期演奏会が開催されました。

昭和41年に発足した合唱団は52年の歴史を経て、現在正規メンバーは3名に減りました。

しかし、伝統を繋ぐため卒団生たちも協力し今回の発表会にこぎ着けました。

この熱意に応えるように、会場は小さな団を支える人達で満員盛況、暖かい

拍手が送られました。グローリーからは勝又会長ほか6名が駆けつけました。



⇒助成金を贈る
勝又会長

東京グリーンクラブ45周年記念例会

会報・広報委員会

去る3月21日、雪も予想される悪天候の中、勝又会長ほか 4 名が東京グリーンクラブの45周年記念例会に参加してきました。富士山部、あるいは DBC の関連以外で他クラブを訪問するのは珍しいケースですが、浅見隆夫会長の強いリーダーシップのなせる業と思いました。東京グリーンクラブは下町の雰囲気い

っぱいのクラブです。主な事業が「神田川船の旅」後援であったり、当日の記念講演の演題が「城郭都市江戸と水辺の風景」であったり、懇親会のアトラクションが「桜川流っぽれ」です。楽しませていただきました。



「軌跡 丹那トンネル

完成までのミステリー」復刻版④

前号でご紹介したとおり、宮崎長太郎さんから「水口町二丁目一六番一六号は、いまでも軽便の通った道がそのまま残っている」と伺い早速出かけてみました。嬉しいこに宮崎さんも、ご一緒していただくことができました。

「ホテル池田西紅亭」の坂を三〇メートルほど登ると、左側にひっそりと新緑に囲まれた石段がみえる。昔から大上さんと呼ばれる旧家の高橋さんの所有地だ。感激だ！鉄の扉の奥は時間が止まったようにひっそりと、当時のまま残っていた。レールのないのがむしろ不思議なくらいだ。「シュポー」と蒸気機関車が出て来そうである。懐かしそうに眺めていらした宮崎さん、記念撮影をする(写真①)。庭先には、樹齢三百年を経た巨木の梨、柿の木などがあり、梨の木の一抱えもある幹(写真②)は朽ち果てながらもその一部の枝がたくましく緑を輝かせている。この木は、トロッコが毎日資材を運んだ賑わいをきっと見ていただろう。さらに、夏草の茂る水口町二丁目「旧水口園本家跡」へレールは続き、海蔵寺裏へと延びていたそう。熱海の山の手方面の傾斜地をなだらかにレールを敷設するためには、相当な苦労があったことでした。先人のトンネルにかける希望と熱意の大きさに触れ、感謝を新たにしました。

では、次回もお楽しみに。

四月は丹那トンネルの犠牲者の慰霊の月です。大 正 10 年 4 月 1 日、午 後 4 時 20 分 熱海坑口 から 1363 メートル掘り進んだ時、290 メートルのところで大 崩落事故があり、16 名が犠牲に

なりました。4 月 1 日は丹那神社の例祭、4 日は市と観光協会の「丹那トンネル感謝祭」、続いて立正佼正会 が中心となって「慰霊祭」が行われました。



①



②



↑ 丹那神社

